

保護者の皆様には、日頃よりご理解ご協力を頂きまして誠に有難うございます。
またこの度は、運営委員の皆様のご発案によりアンケートをお取り頂きました。
お忙しい中、ご協力頂きましてありがとうございました。

先日、運営委員会の席上に於いて内容をご提示頂き、一部回答申し上げましたが、
改めましてお示し頂いた希望・提案につきましての保育園での取組や考え方について
ご報告申し上げます。

<0 歳児 運営委員 熊倉様>

①汚れ物として返却される衣類に他児の物が紛れている。

- ・取り違えの際にはお忙しい中、皆様がきちんと洗濯をしご返却下さり感謝申し上げますと共に大変申し訳なく思っております。今後も返却の際には十分に確認してお返しする様にして参ります。
- ・無記名に衣類については「この方のかしら」で判断せず、玄関カウンター上の「まいご衣類」箱へと展示致します。
- ・年齢が上がるにつれ無記名の持ち物が増えていきますので、必ず名前の記入を頂けませう様にお願い致します。

②クラス内での保護者会を実施して欲しい。

- ・運営委員の方を中心に、園全体でその活動を応援して参ります。
- ・年間行事予定表で年度始めにご案内の通り、保育園に於いては年度末の 2, 3 月に来年度に向けて各クラス懇談会を予定しています。

<1 歳児 運営委員 中川様>

①栄養士に家での食事の量や味付け、コツを相談できる機会が欲しい。試食会などはどうか。

- ・是非協力させて頂きたい。お集まりの機会があれば声をかけて下さい。対応させていただきます。又、隣室のアメリカ山ガーデン・アカデミーのキッチンサロン等もご提供できますので、どうぞ自由にご活用下さい。

②0 歳児から 1 歳児へ移行した際に持ち上がりの保育士がいなかった。配慮して欲しい。

- ・原則的には持ち上がりの保育士がいる様に配置をしていきます。今年度始めは様々な理由から退職した保育士もおり難しい状況でした。昨年度担任をしていた主任が年度始めからクラスに入り保育内容の大事な部分には継続的に関わりながら保育に努めて参りました。

③新しい保育士の名前や立場が分かりづらい。自己紹介・挨拶が欲しい。

・挨拶が不十分とのご指摘は社会人としてのマナーです。教育指導し改善して参ります。新しい職員についてはタイムカードの中央に必ず掲示して紹介を行っております。又、職員も新しい環境やお子さんとの関係構築、保育等に夢中になり気持ちの余裕がなく保護者の方々への配慮が疎かになってしまったりした状況があり、大変申し訳ございません。職員と保護者の信頼関係を一層深める所存です。双方から温かなお声掛けがあれば、より良い関係づくりに役立ちます。保護者の温かい応援に感謝いたします。

④年度途中での保育士の移動等は理由を教えて欲しい。

・年間を通じて担任として関わる予定でおりますが、結婚、懐妊、個人的な事情等で退職される事が多く、理由を詳しくお話申し上げられない場合が多々あります。園全体のバランスや運営を考慮し担任が異動したり、交代するなど常に最善策を講じておりますことご理解賜りたい。

⑤夏の夕方からの外出の際は、虫よけ対策を考えて欲しい。

・虫よけスプレーを保護者の皆様が用意して頂けるとの提案を頂き有難うございます。「ディート」という成分が虫よけ剤に含まれている事をご存知の保護者の方もいらっしゃるかと思います。(参考までに資料を添付致しましたのでご覧ください) スプレータイプ、シールドタイプ、ジェルタイプ、ペーパータイプいずれも含まれる成分です。

・保育園で児童が一斉に外出する同じ時間帯に全員にスプレーするという事は、個人でお使いの時と違い、吸い込んでしまう率も多いかと懸念されます。ハブの虫よけ剤もですが、かなり高額となります。

・保護者からはその購入費用を負担しても運用して欲しいというご提案に基づき、来夏に向け良い運営方法を検討し、囑託医のアドバイスを頂きながらより安全な方法で運用できればと考えています。

⑥職員の写真の名前にひらがなをふって欲しい。

・次回からひらがなを入れる様に致します。

⑦歯磨きを1歳児クラスから実施して欲しい。

・1歳児では食後に白湯を飲んで、口内をゆすいでいます。

・2歳児になると自分のコップでうがいをおこなっています。年明けから歯ブラシの扱いを段階的に指導しています。

・3歳児になりある程度危険への認識が持てる様になってから食後にしっかり歯ブラシを行うという段階を経ていきます。

・特に 1 歳の乳児クラスは園児と保育士が 4 対 1 の人員配置の状況で危険を感じながら行うより、まずは各ご家庭で歯を磨くことに慣れることが優先されます。又、1 歳児クラスは設備面からも歯ブラシの衛生管理を園の中でできうことを実施し、併せて家庭の中でも同様に行なうことで効果的で身に付き易いとされています。保育園の集団の中で身に付く部分と保育園外で保護者の育みの中で完成させて行きたい所存です。

⑧園でのタイムスケジュールを知りたい。保育の見学をしたい。DVDで様子を見たい。

・入園時にお配りした園のしおりの中に基本的なタイムスケジュールを掲載してあります。ご参考頂ければ幸いです。

・就学前のお子さんが生活の場として過ごす保育園ですので、完璧に時間通り予定通りというわけではありません。同じクラスでも月齢の違いや興味の方角、活動内容、お子さんの成長に合わせ、日によって月によって多少のずれが有ります。園としては児童にのびのびと楽しく成長にとって有意義な時間を園で過ごして頂くことを目指しています。詳しくお知りになりたい部分につきましてはいつでもご質問下さい。

・入園時にお知らせ致しました通り、見学はいつでも歓迎いたします。お時間ある時、に是非どうぞおいで下さい。

・弊園は配置基準に合わせて保育士は必要人数以上を配置し、良質の保育を目指しています。「ここぞ」という時の映像を平均に撮ることができると努めていますが、保育を優先しておりますので、取り損ねる事が往々にしてあるのが残念です。ただ、保育士たちは出来る限りお子さんの様子を保護者にも報告すべく、年度末に行う保護者会にはビデオや写真等を活用して日頃の様子をお知らせする予定でいま懸命に準備を進めております。乞うご期待。(0歳～2歳児)

⑨どんな手遊び、歌を歌っているか知りたい。

・園だよりなども利用して、出来る限り掲載しお伝えして参ります。

⑩園児対保育士の数、クラスの面積は法律基準をクリアしているか。一時保育の対応で在園児に影響はないのか。

・昨年、今年も監査を受け、人数・面積は規定通りに運用されていることを確認頂いております。園児人数も認可基準によって役所の管理がなされておりますので、ご安心下さい。

・毎月提出頂いております「登園予定表」、欠席、遅刻等のご連絡を参考にさせて頂きながら、園児の増減に見合った保育士を配置しております。

一時保育は一時保育担当の保育者が保育に当たり、クラスの活動に入る場合も保育者とお子さんとの対人数は基準を満たしております。

⑪ 1 歳児クラスの新入園児と進級園児が分かれて過ごしている理由を知りたい。

・今年度、新入園児さんは低月齢の方が多くいらしたので進級園児と分かれた様に感じられましたが、園では乳児クラスに於いて、なるべく小さな集団を形成し、しっかり個々のお子さんとの関わりを深め個々の成長を促す保育を目指し実践できるよう努めております。

・18名という人数で一斉に保育をしていくより、クラスの中でも月齢や遊び、児の状況により小さなグループに分けて過ごした方が保育士との関係も深まり、安全に確実な対応ができます。

その様な理由も有りまして、当初今年度も小グループを形成しての保育となりました。お子さんの成長や興味、発達段階、その日の活動に合わせグループの編成も変化しております。

<3歳児 運営委員 山口様>

①暖房がききすぎている。

・温度調整には気をつけて参ります。昨年度、設備の扱いに慣れず床暖房が思いのほか暖かくなりました。温度計を参考にしての温度調整でしたので体感も含め調整をしていきたいと考えております。

②プールでの虫さされが気になる。

・プールの周囲の草取りは西武造園が時期ごとに行っております。プール周囲に虫よけ剤を8カ所吊り下げ防虫に努めておりますが、外で裸での活動であり出来る限りの対応をさせていただきます。

③指紋認証が巧くいかない

・冬季に指紋の乱れる方もいらっしゃいます。指紋の形と堀の深さなどを瞬時に確認するので識別面にはギュと指を押し付けず、ゆっくり置いて反応をお待ちいただくと良いかと思っております。上手くいかない場合は遠慮なくインターフォンを押してください。

④通路途中の柵ドアは必要なのか？

・車いす等の対応の為にスロープを上がりきった所に、二重の安全策として柵ドアを設置しました。主に日中の活動で移動の時に乳児がいきなり玄関へ飛び出す事を防いだり、歩行の不安定なお子さんのスピードをセーブすることが目的です。又、お子さんには「自分で勝手にかぎを開かない」「保護者や先生と一緒に出入りする」事を知らせてあります。

・保育中は納得して約束を守れる様ですが、保護者の方と登園降園の様子を拝見していると、「自分で」やりたい気持ちが出てしまうようです。同じ様にタイムカードもお子さんがやりたがる事もあるかと思っておりますが、保護者の方がタッチして頂ける様に

お願い致します。自分でやりたい気持ちから手すりに登ったり、カードラックに手を伸ばし外れて怪我をする恐れがあります。

⑤送迎時に玄関ドアが開けっ放しになったり、ロックされていない状態がある。

・こちらからも声をかけるなどしてドアの長時間開けっ放し状態の無い様に気をつけて参ります。お互いに大切なお子さんの過ごす場所ですので、開閉には十分ご注意頂ければ助かります。

・不審者の侵入場所は玄関です。顔を知らない方が一緒に園内へ入ろうとした場合、「お迎えですか?」「御用ですか?」など声をお掛け頂きます様お願い致します。

⑥手洗いの徹底をして欲しい。ペーパータオルでなくタオルの持参はどうか?

・手洗いは、1歳児から指導を始め保育者と共にやり方が身に付くよう、繰り返し知らせています。生活習慣全般において慣れてくると手を抜いたり、いい加減さも現れてきます。園に於いても繰り返し指導して参りますが、ご家庭でもお子さんの手洗いの状態をご確認ください。

・タオルの使用については、衛生上の問題もあり保健所もペーパータオルの使用を推奨しています。監査に於いてもその様な指導がございましたので、ペーパータオルを導入しました。

⑦衣服の乱れを注意して欲しい。

・衣服の乱れは気持ちが悪いという感覚、袖が長すぎて衛生的でないこと、髪が目にかかり目に良くないこと、鼻水が出ていて気持ちが悪いこと、食事中に長い髪が邪魔なこと等全てに於いて毎日の気づきの積み重ねです。保育園においても今一度、生活を見直し個々に対応していくよう努力して参ります。

・生活習慣を身に付けるには、「繰り返し」「その場で」「その都度」知らせ気づかせていくことが大切です。ご家庭でもお子さんに繰り返しお知らせ頂き成長を見守って頂ければ幸いです。

⑧放射能が気になるので西日本産の食材を使用して欲しい。

・こども青少年局保育運営課より食材全般のセシウム検査結果が随時送られてきます。又、定期的に保育園給食食材放射性物質事前検査が行われます。以上の結果を踏まえ給食食材の発注を致しております。風評被害を助長してしまいかねない対応は難しいと思われまます。

引き続き最新の情報を入手しながら対応させて頂きます。ご理解ご協力をお願い致します。(測定結果につきましては横浜市ホームページに掲載されております。)

⑨食事は子どもがもっと興味を持ち、本物体験をして欲しい。

平成 25 年 11 月 吉日 6/9

・園便りやインフォメーション、クラスノート等でお知らせしています様に毎年夏季は西武造園のご協力を得て夏季の野菜栽培を行い、春はチューリップを育てています。
・「横浜ブンブン計画」と題してアメリカ山でも蜜蜂から蜜を取るプロジェクトがあり AGA の小学生が蜂蜜を採取しました。幼児が刺されてアレルギー反応を起こす恐れがあるため、採取した後の蜜の収穫や蜂蜜をケーキやクッキーの材料として使う予定です。
少しずつ、出来る限り多くの体験をさせていきたいと考えております。
素敵な楽しい経験のできる場所、機会がありましたら是非お勧め下さい。

⑩昼食をもう一品追加希望

・お子さんにより毎日完食の方も居ますが、現在の量で何とか食べ切れる方がほとんどです。お替わりもできる場合が多いのですが、栄養士が国の「食事摂取基準」から給食分の栄養と加減を計算しての献立となっております。又、横浜市の所属の栄養士の立てた献立や献立アイデアなども参考にしております。

⑪小雨で散歩に出るのはどうか？

・基本的に雨天に散歩に出ることはありませんが、出ようと予定していて小雨が降り出し子ども達が残念に思う時は、少し様子を見に出て雨が降り出してくることを確認し納得させて戻る事もありました。冬場の寒い時期でなければ雨天の様子を見に出ることも有るかと思えます。保育園に登園して来る元気な状態であれば「雨・雪・風を体で経験する」も時に大切な情操教育の一つと捉えています。

⑫行事の時間が長い、午前中で終わって欲しい。

・楽しいはずの行事でご負担をお掛けしてしまうのは残念な事ですね。一方、行事のアンケートをお願いすると「もっと時間が欲しかった」、「来年も是非参加したい」等の感想を多く頂きます。

保護者の方の参加をお願いしている行事につきましては、ご家庭の都合も有るかと思えますので事情や時間の許す限り、無理なくご参加頂ければ幸いです。

⑬プラスチックのおもちゃが多い、絵を描く時間を増やして欲しい、キャラクターでない塗り絵を用意して欲しい

・手づくりの優しいおもちゃ、木のぬくもりの感じられるおもちゃ、本当に素敵ですね。特に乳児は自然素材を生かしたおもちゃの環境も整えていきたいと思えます。ご自宅で、ご不要になった素敵なおもちゃがありましたら、是非ご寄附をお願い致します。大切にに使わせて頂きます。

⑭保育を見学できる機会があるといい。

・入園式でもお話をさせて頂きました通り、弊園はいつでも自由に見学頂くことができます。ご都合の許す時には是非いらして下さい。

⑮他の保護者と親しくなれる機会があるといい

・弊園もそのように願っております。各クラスの運営委員の方がクラスの繋がりをもてる機会を増やしていきたいと計画をして下さっています。みなさんからも良いアイデアが有りましたら運営委員の方までご一報頂き、積極的に関わって頂ければ幸いです。

⑯日によって保育者の数が少なく感じる。

・基本的に人員配置基準を必ず確保しております。保護者の方に毎月提出頂く予定表をも参考に園児数の増減に合わせて保育者を配置しております。朝、夕は子どもも落ち着かない時間帯ですので大きな事故に繋がらない様に気をつけております。

⑰冬期、午後は外遊びをではなく室内遊びにして欲しい。

・午前も午後も遊びを充実させ、健康な体の基礎を育てていきたいと考えております。冬期はお子さんの様子を見て、気温を考慮しながら身支度を整えて出かける様にしています。季節の変化、季節の自然、暑さ、寒さを肌身に伝わる感性を豊かにする体験を仲間と共にたくさんしていきたいと思っております。勿論、体調管理は大切ですので調子が悪く外に出られない状態であれば早めにお休み頂き、一日も早く元気な状態で登園して下さい。

⑱手先を動かす遊びを取り入れて欲しい（砂遊び、どろんこ、縫い物など）

・大きな砂場が有るといいですね。夏場はアメリカ山公園の花壇周辺でどろん遊びができましたのでボールあそびと並行して楽しむことができました。現在ボールを使用しない時期に砂場としてテラスが使用できる様に横浜市に申請を続けております。
・手先あそびも様々な活動の中にもっと取り入れていきたいと思っております。針や包丁、カッターなど扱いを誤ると危険が伴う活動は、ご家庭での体験をも併せてお勧め致します。

⑲先生の顔と名前が一致しないので写真を張り出して欲しい。

・4月から8月の期間タイムカードラックとなりに貼り出しております。名前にひらがなを入れレイアウトも新たに更新予定です。

⑳事務職員、補助職員も子供に目を・耳を傾けて欲しい

・専門の仕事を専念しながらも、職員たちはそれぞれ精一杯の対応させて頂いております。その姿勢を保護者の皆様により伝わるよう努力して参ります。何かに没頭して、そのコミュニケーションが疎かになることもありますがお気づきの際は遠慮なく気

軽に声をお掛け頂ければ幸いです。

< 4 歳児 運営委員 五神様 >

①体操プログラムが欲しい

・体操そのものに特化したプログラムを予定してはおりません。保護者の皆さんもご存知かと思いますが平成 24 年文部科学省から出されております「幼児期運動指針」に毎日楽しく体を動かすためにと 36 の基本的運動が掲載されています。主体的に体を動かす、遊びを中心とした身体活動を幼児の生活全体の中に確保していきたいと考えております。(文科省ホームページをご参考ください) 文科省の調査では外遊びをする時間の長い幼児ほど体力が高いものの 4 割をこえる幼児の外遊び時間は 1 時間未満だそうです。園ではたくさん外遊びを経験させていきたいと思っております。

②クラスの保護者での集まりを開きたい

・各クラスの運営委員の方が中心となり開催したいと提案があります。良いアイデアがありましたら委員の方へお知らせください。

③運動会の T シャツを作成したい

・費用がかかるため、クラスの皆さんの総意があれば作成しても構わない物と判断いたしております。今年度は担当職員が手伝いながら 5 歳の保護者の方がデザインから作成まで手がけてくださいました。来年度以降も園が協力しながら、運営委員の方を中心に取りまとめられればと前向きに検討しております。

④昼寝を早めになくして欲しい

・5 歳児後半の 12 月から徐々に午睡は無くなります。就学に向けて午睡の習慣はなくしていきます。午睡は夜の睡眠と違い、午前中の疲れを取り心も身体もリセットし、午後からの活動を再び元気に行う為に必要と考えます。個人のペースで過ごすご家庭と違い、集団の中で落ち着いて過ごすには心身のリフレッシュがとても大切です。午後からも外遊びや室内遊びを充実させ心身共に満足して過ごせる様にしていく所存です。

⑤社会や地域との交流を希望

・登園降園にご協力頂いている祖父母の方にもご協力頂きながら計画していきたいと思っております。地域とは避難訓練や散歩を通じた交流はできる限り参加していますが、今後も地域の行事等に参加しながら交流を深めていく所存です。

⑥学習の時間を増やして欲しい。クッキングの時間を増やして欲しい。

・年齢、発達に応じた学びの経験をさせていきたいと考えております。具体的にテキストを用いての練習は5歳児クラスになり、いすに30分以上きちんと座り活動できる発達段階になってから園では行います。

・5歳児クラスになるまでに、先生の話聞く事、箸やえんぴつを正しく使える、テーブルに向かいいすに正しく座る等の生活面や様々な事に興味や好奇心を持ち、チャレンジする気持ち、くじけない気持ちなど遊びを通じて、体験を通じて育てていきたいと思っております。心身共に準備が整えば、スポンジが水を吸い上げる様に楽しいと感じながら学習していくことができます。

・園ではクッキングを月に一度のペースで行います。園で行うクッキングも楽しいですが、お母さんお父さんと休日に楽しんでもらうことをもお勧め致します。特に包丁やピューラの扱いは個々に経験があると保育園でも無理なく取り組むことができます。

⑦何かを育てる経験があると良い

・小昆虫など生き物の飼育にもクラスで挑戦しています。園便りやインフォメーション、クラスノート等でお知らせしています様に毎年夏季は西武造園のご協力を得て夏季の野菜（トマト・きゅうり・なす・えだまめ等）栽培を行い、春はチューリップを育てています。毎日水やりをしながら開花を楽しみにしています。

以上。保護者の皆様よりご提案、ご質問を頂きましたことにつきまして、できる限りお答えさせて頂きました。職員一同、真摯にそして真剣に児童の健全な育成を通して、保護者の皆様方の育児支援をして参る所存です。

至らないところは未だあろうかと存じますが、保護者の皆様にはご理解、ご支持を頂ければ職員の励みにもなります。

今後とも、皆様の忌憚のないご意見に耳を傾け、より良い保育を目指して参ります。この度、賜りました貴重なご意見・ご提案に対し、重ねて心より御礼を申し上げます。

一般財団法人 三和徳育会 理事長 松村 勲
アメリカ山徳育こども園 園長 田島 佳津江